事業番号	10 03 06	事業改善シート(26年度実施事業分)	口予算要	求	口当初予算第	□補正予算案 ■点検
事業名	雪寒対策道路費			担当	部局	建設部
尹 未 石					課·室	道路管理課
40 A = 1. F	プロジェクト			課	E-mail	michikanri@pref.nagano.lg.jp
総合5か年 計画	施策の総合的展開	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり				
п	旭水ツ心白町桜田	2 暮らしを支える道路網の整備		9	実施期間	S31 ~

1 事業の概要

目指す姿	秱	積雪・寒冷地域において、雪崩・凍雪害の危険性が高い箇所について、雪崩予防柵や堆雪帯を設置し、冬季間の道路交通を確保する。							
現状 (予算編成 時)	t C	○雪崩危険箇所について、全県で100箇所あるうち、平成24年度末で99箇所完成。 ○残り1箇所について、現在事業実施中であり、早期完成に努めていく。 ○近年、防雪施設(スノーシェッド)の老朽化が懸念されている。							
県が関与する理由		県でなければ実施不可(法令等義務) 道路法第42条 県民との協働による実施: 実施は困難 積雪寒冷特別地域における道路交通の確保に関する特別措置法							
		① 成果目標(H26) ○雪崩対策箇所の早期完成に努める。(参考:残り1箇所については施工中 平成29年度完成予定) ○現在、計画している堆雪帯設置延長3,010mの早期完成に努める。							
	2	② 事業内容 (単位:千円)							
		項目 実施方法 H26事業実績		H26事業実績	Н	26	H27		
		78.11	天旭万仏	1120年未天順	(当初)	(決算)	(当初)		
成果目標・		雪崩対策の実施	直接	スノーシェッドの設置	81,978	165,202	133,948		
事業内容		凍雪害対策の実施	直接	堆雪帯の設置	126,000	141,926	150,150		
		防雪対策の実施	直接	無散水消雪施設新規設置及び更新、チェーン着脱場 の設置	307,650	285,106	340,852		

	区 分(単位:千円)		24年度	25年度	26年度	27年度	
	_		前年度繰越	592,534	681,060	329,252	165,221
	予質	当初予算		673,872	342,455	515,628	624,950
事	算額		補正予算	486,605	101,520	-87,425	
業			合計(A)	1,753,011	1,125,035	757,455	790,171
*		一般財源		56,297	23,773	26,682	34,310
コ	AΦ		県 債	651,000	431,000	279,000	289,000
_	財源	1	国庫支出金	1,045,714	670,262	451,773	466,861
ス			その他	0	0	0	0
۲	決	夬 算 額(B)		1,071,950	795,783	592,234	
		算	職員数(人)	11.04	8.04	4.52	7.02
	人件		概算人件費 (C)	-	_	_	ı
	概算事業費(B(A)+C)			1,071,950	795,783	592,234	790,171

成果目標の達成状況						
項目	H25末		H27			
快日	(実績)	目標 成果		達成状況	目標	
雪崩対策施設の進捗率	98.0%	99.0%	99.0%	達成	99.0%	
堆雪帯設置の進捗率(H25計画)	39. 8%	_	_	-	_	
堆雪帯設置の進捗率(H26計画)	_	64.9%	64. 9%	達成	47. 2%	

515,628

592,234

624,950

合計

目標に対 する成果 の状況

計画どおり事業の進捗が図られた。

2 今後の事業の方向性

人 然 古世	□ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施
今後、事業 をどのよう にしていき たいか	引き続き、雪崩危険箇所の早期完成を目指し、事業を実施する。 凍雪害対策として、堆雪帯設置についても引き続き事業を進め、安全で快適な道路交通の確保を図る。